

国立大学法人広島大学

業 種：教育機関
所在地：東広島市鏡山1-3-2
連絡先：082-242-6897
広島県との連携協定締結日：平成30年12月27日

脱炭素先行地域に県内初の選定

令和6年9月27日、東広島市は、広島県、広島大学等と共同提案した脱炭素先行地域計画提案書により、環境省から脱炭素先行地域（第5回）として県内で初めて選定された。

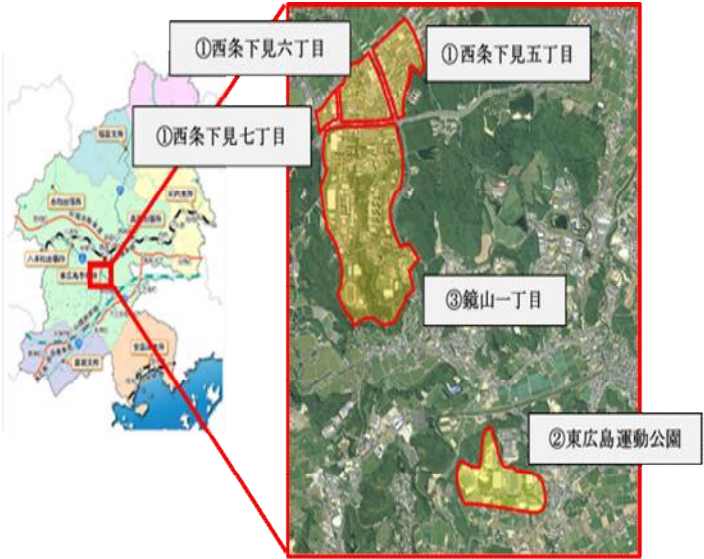
本提案では、広島大学周辺を先行地域に設定し、学生街の集合住宅等の再エネ電力・省エネ設備の導入により、先行地域内の民生部門（家庭部門及び業務その他部門）の電力消費に伴うCO2排出実質ゼロを、2050年に先駆け、2030年度までに実現する。

1 対象エリア (1) 下見エリア

- ①西条下見五丁目 ②西条下見六丁目
③西条下見七丁目

広島大学統合移転を契機に再開発された地域。単身世帯が全世帯の90%以上を占め、単身世帯向けの集合住宅が多く建ち並ぶ。築30～40年が経過する建物も多く、リノベーションが必要となっていることから、ZEH/ZEB化も含めた脱炭素化の実現を目指す。

- (2) 再エネ供給エリア（東広島運動公園）
(3) 広島大学エリア（鏡山一丁目）

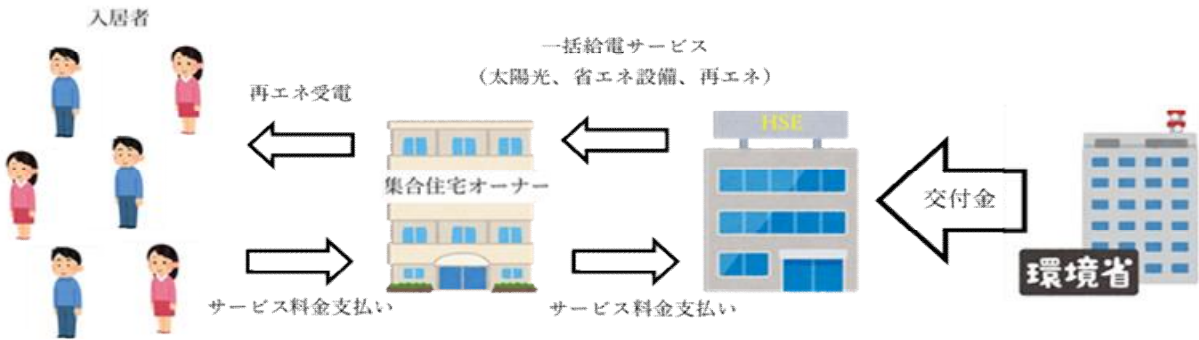


○広島大学カーボンニュートラル×スマートキャンパス5.0宣言

- (1) 広島大学は2030年までに、通勤・通学を含めたキャンパスで使うエネルギーのカーボンニュートラルを実現します。
(2) 広島大学は2030年までに、高規格5Gネットワーク網を基盤としたSociety5.0を実装したスマートキャンパス5.0を実現します

2 脱炭素化に関する主な取組み

下見エリア（西条下見五丁目、西条下見六丁目、西条下見七丁目）
既存の集合住宅に太陽光発電設備・蓄電池を組み合わせたエネマネを実施することで、高圧・低圧問わず一括受電サービスを提供。空調や給湯の更新を行い省エネ化も推進。
対象 114棟3,434世帯 【イメージ】



企業担当者より

広島大学の「カーボンニュートラル×スマートキャンパス5.0」宣言を契機に広島県、国立大学法人広島大学、東広島市、東広島スマートエネルギー株式会社、株式会社広島銀行、広島ガス株式会社の共同提案が採択されました。